

総務厚生常任委員協議会 5月26日

白鷹町歴史民俗資料館プレオープンへ

白鷹町歴史民俗資料館の運営等について説明を受けた。

【開館日・観覧料】

○開館日及び時間

金・土・日曜日

午前9時～午後5時

○観覧料

一般200円

団体100円（10人以上）

中学生以下は無料で、特別展示の料金は別に定める。

【2期工事】

【スケジュール】

7月21日 竣工式

7月23日～8月1日 プレオープン

（プレオープン期間の観覧料は無料）

①荒砥高校、白鷹高等専修学校の生徒

②身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳保持者

③その他必要と認めらる者

【職員配置】

館長 教育次長が兼務

学芸員1名

週5日勤務

地域おこし協力隊の募集も検討

質疑

【委員】 特別展示はどのようなものを考えているか。

【当局】 そのときのテーマによるが、本町出身の偉人に関連するものなどで、内容によって料金が変わるため、その都度お知らせする。

【委員】 年間のランニングコストはどのくらいか。

【当局】 500万から600万円程度で、収入は、観覧料等で50万円程度を見込んでいます。

【委員】 観覧料が減免対象である「その他必要と認める者」の手続方法は。

【当局】 申請いただいで



決定する。各種手帳等を提示していただければ、申請は必要ないと考えています。

その他

○地球温暖化対策実行計画の策定

○東京オリンピック聖火リレー

○東京オリンピックについて説明があった。

産業建設常任委員協議会 5月26日

棚田地域の振興に向けて

白鷹北部地区地域振興協議会設立について説明を受けた。

中山間地域の農地「棚田」を保全し、多方面にわたる機能の維持増進を図ること、併せて棚田地域の地域振興に向けて協議会を設立した。

資金として活用

加算は、棚田(田・畑)10a当たり1万円

対象面積は田約136ha 畑約2.5ha

【スケジュール】

5月 指定棚田地域振興活動計画の認定

6月 中山間地域等直接支払変更認定申請(棚田加算)の提出、役員会

R2年度 棚田地域振興緊急対策事業の実施

R3年2月 指定棚田地域の指定

3月 協議会設立検討会議

4月 協議会設立総会・指定棚田地域振興活動計画の提出

【構成地域】

鮎貝、高岡、深山、萩野、滝野、中山の各区

【予算】

棚田振興活動加算の交付金を協議会の活動



深山の棚田